「い、行かなくてよかったのか？」

;CHR OFF

#cg all clear

#wipe fade

;CHR K02F1 C

#cg コノミ kon\_1\_02f1 中

#wipe fade

#voice kond0127

【コノミ】「んん〜？　ニンゲンくんは〜、ボクらが行っちゃったほうがよかった〜？」

「いや、そういうわけじゃないけど」

;CHR K06F C

#cg コノミ kon\_1\_06f 中

#wipe fade

#voice kond0128

【コノミ】「あ〜あ、もう少し、一緒に居てあげようかなって思ってたんだけどな〜ニンゲンくんはボクらが邪魔か〜」

「邪魔だなんて言ってないだろ」

;CHR K05F C

#cg コノミ kon\_1\_05f 中

#wipe fade

#voice kond0129

【コノミ】「じゃあ〜、一緒に居られて嬉しい？」

「……あぁ、まぁね。地下倉庫から出てきたのはびっくりしたけど」

;CHR K04F C

#cg コノミ kon\_1\_04f 中

#wipe fade

#voice kond0130

【コノミ】「だって〜驚かそうと思ったの〜計画通り〜」

「埃っぽくなかった？」

;CHR K01F1B C

#cg コノミ kon\_1\_01f1b 中

#wipe fade

#voice kond0131

【コノミ】「ちょっとかび臭かったけど大丈夫だった〜」

;FACE T01F\_P

#face f\_tuk\_0\_01f\_p 94 466

#voice tukd0067

【ツキヨ】「好きな匂いです」

「なら、いいけどさ。でも、ツキヨは立場的なものとか……大丈夫なの？」

イズミの話だと、コノミはともかく、ヒナタとツキヨはおとなしくしてなきゃまずそうな感じだった。

それをイズミの目を盗んでかは知らないけど、こんなふうにこの小屋に戻ってきちゃってよかったんだろうか。

;CHR OFF

#cg all clear

#wipe fade

;CHR T05F\_P C

#cg ツキヨ tuk\_1\_05f\_p 中

#wipe fade

#face f\_tuk\_0\_05f\_p 94 466

;TKface

#voice tukd0068

【ツキヨ】「立場的なもの……です？」

「エルフの里に帰りにくくならない？」

;FACE K01F2B

#face f\_kon\_0\_01f2b 94 466

#voice kond0132

【コノミ】「それは大丈夫〜。ツキヨは帰らないんだって〜」

「え？」

;CHR T01F\_P C

#cg ツキヨ tuk\_1\_01f\_p 中

#wipe fade

#face f\_tuk\_0\_01f\_p 94 466

;TKface

#voice tukd0069

【ツキヨ】「はい、です。もう戻らないことにしたです」

;dk01\_2へ

#next dk01\_2